

練馬区の小中一貫教育

小中一貫教育とは？

小・中学校間の円滑な接続や、児童・生徒の発達段階に応じた指導、小・中学校の教員の相互理解など、義務教育9年間を見通した教育活動を行います。

- ・ 児童・生徒の交流を継続的に実施し、小学生が中学校で授業を受けたり、部活動に参加したりする機会を設けます。
- ・ 小・中学校の教員が、相互の授業参観、合同研修会などを通して、生活指導上・学習指導上の情報交換・協議等を継続的に実施します。また、小学校の教員が中学校で授業をしたり、中学校の教員が小学校で授業をしたりするなど、相互に指導方法改善の参考とすることで、教員の専門性向上を図ります。
- ・ 小中合同の推進組織の設置や、小中一貫教育クリエーター（小中一貫教育推進教員）の選任等により、教員の相互理解を深め、組織的な連携が可能な体制を構築します。

練馬区立小中一貫教育校 大泉桜学園

平成23年4月、「大泉学園桜小学校」と「大泉学園桜中学校」を母体として、施設一体型の「小中一貫教育校 大泉桜学園」を開校しました。

大泉桜学園は、児童・生徒が学校生活を共にしながら、義務教育9年間の一貫した教育活動を行い、児童生徒一人一人の個性や能力を伸ばす教育の充実を図る学校です。学習面においては、つまずきやすい単元、領域の検証および授業改善に取り組み、小中一貫教育校のカリキュラム開発を行っています。また、運動会や桜祭（音楽会）等の学校行事において、全9学年の児童・生徒と一緒に活動しています。



小中一貫教育校 大泉桜学園

小中一貫教育校に関するQ & A

Q 小中一貫教育校は、他の小学校を卒業し中学校から入学することはできますか？

A 他の区立中学校と同様に、他の小学校を卒業し、中学校から入学することができます。

Q 小中一貫教育校は、他の小学校を卒業した生徒が学習面で困ることはありませんか。

A 小中一貫教育校の各学年で学習する内容は、他の区立小中学校で学習する内容と同様です。したがって、学習面や学校生活において特に問題は生じません。

Q 小中一貫教育校から、他の区立中学校を中学校選択制度で希望することはできますか。

A 中学校選択制度で他の区立中学校を希望することができます。